



①



②



⑥



⑧



⑨



⑩



⑦



③



④



⑤

秋田県秋田市
秋田子育て支援
サポーター団体
「CHERISH」

「ママだからできる」

「私にしかできない」

パワーをくれる寛ぎの場所

秋田子育て支援サポーター団体「CHERISH」の名前には英語の「人や子どもを大切に、大事にする」という意味に加え、親子がつながっているイメージのさくらんぼ「チェリー」と、ママたちに「リフレッシュ」して欲しいという願いが込められています。「CHERISH」が地域のママへ伝えたい想いを取材しました。

「私は22歳の時に上の子を出産しました。生活リズムが子ども中心になるので、友だちと会えなくなるし、話題も合わなくなりました。そんな日々が続いて『ママになったら諦めなきゃならない、我慢しなければいけないことだらけなの…』と落ち込みました」と話すのは秋田子育て支援サポーター団体「CHERISH」の代表・加藤未希さん。そんな考え方が180度変わるきっかけとなったのが中山沙耶さん、珍田志保さんとの出会いでした。

「子どもを遊びに連れていった行政施設の子育て交流ひろばで、たまたま出会う声を掛けたのが始まりでした。出身地も趣味も違う3人で、同じタイミングでマ

マにならなかったら友だちになっ
ていないし、「CHERISH」も始
めていなかったかも(笑)」と加
藤さん。3人は子育てを協力し
合いながら「無理せずできるこ
とをしよう」と秋田県子育てサポ
ーター協会主催の「子育てサポ
ーター養成講習会」を受けるなど
活動をスタート。2012年、楽
しく充実した子育てや息抜きで
きる環境作りを目指す団体とし
て「CHERISH」を設立しました。
毎週〇回開催するCHERISH
CLUBでは資格を持つメンバーや
外部講師が先生になって、親子
で楽しめるヨガやマッサージ、お
もちゃ作りなどのレッスンを実
施。今年4月からはCHERISH
CAFEもオープン。子連れでゆっ
くりランチを楽しむ機会と空間
を提供しています。
「ママ友との出会いで救われ
たし、変わることができました。
4年目を迎え、ママだからこそ
できることがあると強く実感
しています。まだ先の目標です
が、秋田のママたちが育児を楽
しんだり寛げる場所を増やせたら
いいなと考えています」。英語の
「CHERISH」には「希望を心
に抱く」という意味もあります。
近い将来、秋田のママ友の輪はもっ
と大きく広がることでしょう。



CHERISH CAFEのカウンターにも小物の飾り
方などメンバーのアイデアが生きています。



入口に飾られたプレートもメンバーの手づくり。



子どもの日を前に、折り紙の兜を
かぶって記念撮影。

- ① 代表の加藤さん。自身もママ友のサポートを力に「ママフィット認定インストラクター」の資格を取得。
- ② 取材日はCHERISH CLUBで「おもちゃ作り&ふれあい遊び」を開催。鯉のぼりをつくりました。
- ③ 紙を折ったり、色を付けたりと楽しそう。
- ④ 手や足をスタンプ代わりに、鯉のぼりに模様を付けています。
- ⑤ ママとの共同作品はどんなふうになっただろうか？
- ⑥ お昼からはCHERISH CAFEでランチ。まずは恒例の自己紹介。加藤さんからスタート。
- ⑦ 「ベビー・チャイルドマッサージ講師」や「赤ちゃん・チャイルドヨガ講師」の資格を持つ中山さん。
- ⑧ 地元の自然食レストラン「里のごちそう」でつくってもらったワンプレートランチ(一人1,000円)。
- ⑨ CHERISH CAFEでは持ち込みプランもあります(一人500円)。
- ⑩ 左から料理が得意の珍田さん、代表の加藤さん、チラシのデザインも担当する中山さん、おもちゃインストラクターの鈴木伸恵さん。

秋田子育て支援サポーター団体「CHERISH」
秋田市茨島4-3-36(秋田アスレティッククラブ内) TEL.070-5326-4059
<http://cherish-akita.com/>